

No.	024	—	1016	事務事業名	人権教育推進事業				公的関与	8
-----	-----	---	------	-------	----------	--	--	--	------	---

PLAN	課名	生涯学習課	係名	社会教育係	電話番号	089-964-1500	メールアドレス	syogaigakusyu@city.toon.lg.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	補助等	実施計画	該当	事業期間	年度	～	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	1 人権尊重のまちづくりの推進		主要施策	1 市民のすべてが実践する人権教育の推進				
	事業の目的	学校や地域社会との連携を図りながら、人権教育の推進を行うため。				根拠法令等							
	事業の手段	研修会や講座への積極的参加を呼びかけ、様々な機会を通じた啓発活動を行います。				掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標		
		研修会等参加者		年間参加者数			人	目標 400	400	400	900		
								実績 304	327				
								目標					
								実績					
DO	活動内容	① 人権講座・ゼミナール・語る集いを開催				④							
		② 県・四国地区・全国で開催される研究会への参加				⑤							
		③ 企業訪問											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	教育			費			
	直接事業費			令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度予算	備考						
		国・県支出金		28千円	25千円	10千円	県支出金は『愛媛県地域改善対策高等学校等奨学金事務市町交付金』※市での事務処理件数に応じて交付される交付金						
		地方債		0千円	0千円	0千円							
		その他特定財源		0千円	0千円	0千円							
		一般財源		1,544千円	2,089千円	3,269千円							
	計(A)		1,572千円	2,114千円	3,279千円								
人件費(B)	正職員工数・経費	0.006人	38千円	0.006人	38千円	0.006人	38千円						
	臨時職員工数・経費	0.400人	810千円	0.400人	844千円	0.400人	844千円						
全体事業費(A+B)		2,420千円		2,996千円		4,161千円							
一次評価者	社会教育係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	同和問題は現在も残っており、またLGBTQに対する新たな人権問題もあり、これらの解消に向けた教育事業は、行政が粘り強く実施する必要があります。今までの手法にプラスして時代に即した方法が求められています。												
有効性	主催研修会を年4回実施していますが、マンネリ化を防ぐため、県や四国地区、全国で開催される研究会等へ出席し、新たな講演内容を考えるなどし、有効性を確保しています。												
達成度	こちらから研修会への参加を案内している団体等から受講者数はある程度確保していますが、一般の受講者の参加数を増やすことが課題となっています。												
効率性	事業予算の主なもの東温市人権教育協議会への補助であり、その活動・会計とも適切に実施されています。												
当面の課題	研修会実施を主な事業としているため、多くの市民に研修会に参加してもらえるような情報発信が必要です。												
改訂計画	今まで実施してきた広報への掲載や各種団体への通知に加えて、市HP等を活用するなど、時代に即した情報発信を考える必要があります。												
二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	同和問題を始めとする人権に関する差別や偏見、LGBTQやネット、SNS等によるプライバシーの侵害や誹謗中傷などの人権問題は依然として生じています。今後も引き続き、人権教育事業を継続しながら、差別や偏見のない社会の実現を目指してください。												

No.	024	—	1032	事務事業名	社会教育施設管理（滑川改善センター及び滑川野外活動研修施設管理）	公的関与	6
-----	-----	---	------	-------	----------------------------------	------	---

PLAN	課名	生涯学習課	係名	社会教育係	電話番号	089-964-1500	メールアドレス	syogaigakusyu@city.toon.lg.jp						
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 期間設定なし					
	総合計画	政策目標	4 心豊かに学びあう文化創造のまち			政策項目	3 生涯学習社会の推進		主要施策	1 学びあい高めあう生涯学習の推進				
	事業の目的	市民等の健康増進及び青少年の健全育成を図るため。				根拠法令等								
	事業の手段	野外活動や体験学習の活動場所として社会教育施設を設置し、利用者に良好な活動環境を提供します。				掲載計画								
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標				
		施設利用者		年間利用者数		人	目標 2,500	2,500	2,500	2,500				
							実績 1,634	2,615						
							目標							
							実績							
DO	活動内容	①	施設管理			④								
		②				⑤								
		③												
	予算費目	会計	一般会計			費目名	教育			費				
	直接事業費		令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度予算	備考								
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円	その他特定財源は、施設使用料								
		地方債	0千円	0千円	0千円									
		その他特定財源	24千円	39千円	26千円									
		一般財源	985千円	1,341千円	1,280千円									
	計(A)	1,009千円	1,380千円	1,306千円										
人件費(B)	正職員工数・経費	0.142人	896千円	0.142人	902千円	0.142人	902千円							
	臨時職員工数・経費	0.049人	99千円	0.049人	103千円	0.049人	103千円							
全体事業費(A+B)		2,005千円	2,385千円	2,311千円										
CHECK-ACTION	一次評価者	社会教育係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
	必要性	野外活動や体験学習を行う社会教育施設は滑川にしかなく、施設を管理していくことは、社会教育においても重要なことです。												
	有効性	施設の管理を地元住民等に委託することで、住民との交流にも役立っています。												
	達成度	キャンプ場として利用できるよう、区画割りするなどし利用者の利便性を図ったことも利用者増となった理由の一つと考えています。												
	効率性	施設の管理を地元住民等に委託していますが、過疎化や高齢化等で地元住民等に委託できなくなるおそれがあります。												
	当面の課題	建築から10年以上が経過しており、年数経過による劣化が原因と思われる修繕が多くなってきています。												
	改計画	定期的な施設の見回りを行うことで、修繕箇所を早期発見し、早期の修繕につなげていきます。												
	二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	滑川地区の自然を満喫できる野外活動研修施設は、近年のアウトドアブームの影響もあり人気が高まっています。今後は、ユーザーのニーズを把握しながら、効率的で経済的な施設運営のあり方および地元住民等の委託についても検討してください。												

No.	024	—	1043	事務事業名	公民館事業（花いっぱい運動運営事務）				公的関与	8
-----	-----	---	------	-------	--------------------	--	--	--	------	---

PLAN	課名	生涯学習課	係名	社会教育係	電話番号	089-964-1500	メールアドレス	syogaigakusyu@city.toon.lg.jp						
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	4 心豊かに学びあう文化創造のまち			政策項目	3 生涯学習社会の推進		主要施策	1 学びあい高めあう生涯学習の推進				
	事業の目的	分館や公共施設等の美観向上を図るとともに、ボランティア参加を通じた分館活動の活性化を図るため。				根拠法令等								
	事業の手段	全ての分館からボランティア参加者を募り、活動を実施します。				掲載計画								
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標			
		ボランティア参加者		年間参加者数			人	目標 250	200	200	240			
								実績 128	183					
								目標						
								実績						
DO	活動内容	①	花苗の定植等を各分館のボランティアとともに行う。			④								
		②	花苗を各分館や公共施設に配布し、美観活動を行う。			⑤								
		③												
	予算費目	会計	一般会計			費目名	教育			費				
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考							
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		170 千円	152 千円	180 千円								
	計(A)		170 千円	152 千円	180 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.026 人	164 千円	0.026 人	165 千円	0.026 人	165 千円							
	臨時職員工数・経費	0.028 人	57 千円	0.028 人	59 千円	0.028 人	59 千円							
全体事業費(A+B)		391 千円		376 千円		404 千円								
CHECK-ACTION	一次評価者	社会教育係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
	必要性	地域住民の分館に対する美化意識を定着させることが、ひいては市内の美化活動に繋がると考えています。												
	有効性	花苗を分館や学校に配布することで、地域住民のコミュニティ育成の一つの手段となっています。												
	達成度	事業は天候に左右されますが、公用車駐車場を利用するなど予定通り実施できており、各分館へも予定通り配布できています。												
	効率性	花苗はさし芽にすることでコスト削減を図っています。												
	当面の課題	分館からのボランティア参加者は確保できていますが、更に事業を活性化させるには、学校などへの周知方法を検討する必要があります。												
	改訂計画	学生ボランティアへ呼びかけし、参加者の確保に努めます。												
	二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
	二次評価での指摘事項	公民館活動を通じて、市内の美化環境への意識を高める「花いっぱい運動」は、大変有意義で有効なものであると考えます。中学生・分館関係者・各種団体関係者などの世代を超えた活動の広がりを目指して、工夫のある実施方法を検討してください。												

No.	024	—	1053	事務事業名	家庭教育学級推進事業				公的関与	8
-----	-----	---	------	-------	------------	--	--	--	------	---

PLAN	課名	生涯学習課	係名	社会教育係	電話番号	089-964-1500		メールアドレス	syogaigakusyu@city.toon.lg.jp				
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	全部委託	実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	4 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	2 青少年の健全育成		主要施策	2 地域ぐるみで取り組む青少年健全育成活動の推進				
	事業の目的	家庭のあり方を見つめ直し、心の教育を学ぶとともに家族の絆を深め、家庭教育力の向上を図るため。				根拠法令等							
	事業の手段	各幼稚園・小中学校に家庭教育学級運営委員会を設け、委員会ごとに特色ある活動を支援します。				掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標		
		家庭学級開催		年間開催回数			回	目標 42	42	56	70		
								実績 29	49				
								目標					
								実績					
DO	活動内容	①	説明会の開催			④							
		②	情報交換会の開催			⑤							
		③											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	教育			費			
	直接事業費			令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度予算	備考						
		国・県支出金		0千円	0千円	0千円							
		地方債		0千円	0千円	0千円							
		その他特定財源		0千円	0千円	0千円							
		一般財源		409千円	557千円	700千円							
	計(A)		409千円	557千円	700千円								
人件費(B)	正職員工数・経費	0.035人	221千円	0.035人	222千円	0.035人	222千円						
	臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円						
全体事業費(A+B)		630千円		779千円		922千円							
一次評価者	社会教育係	総合評価点	C	必要性	3	有効性	3	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	縮小
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	平日に実施することが多いため、仕事をしている方たちの参加が難しく、参加者増に結びついていません。												
有効性	毎年似通った学級を実施することが多いので、令和4年度から情報交換会を開催しています。												
達成度	年度当初に作成した事業計画書通りの家庭教育学級がほぼ実施されています。												
効率性	単独での家庭教育学級実施が難しい幼稚園があるため、合同での家庭教育学級編成が必要です。												
当面の課題	少子化の影響もあり、単独での家庭教育学級開催が難しい幼稚園・小中学校があり、またこのケースは増加するものと思われます。												
改訂計画	近隣校で合同運営委員会設置を促すなどし、家庭教育学級数が減ったとしても事業実施が継続できるよう支援します。												
二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	C	必要性	3	有効性	3	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	家庭教育学級は、親自身が視野を広げ、社会性を向上するような学びをすることで、子どもの成長に積極的にかかわることができ、子どもの健全育成に繋がるものと考えます。計画的・継続的かつ集団的に行い、少子化の影響なども考慮しながら運営のあり方を検討してください。												

No.	024	—	1053	事務事業名	社会教育総務関連各種団体補助金（婦人会育成事業）	公的関与	9
-----	-----	---	------	-------	--------------------------	------	---

PLAN	課名	生涯学習課	係名	社会教育係	電話番号	089-964-1500	メールアドレス	syogaigakusyu@city.toon.lg.jp						
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	補助等	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 期間設定なし					
	総合計画	政策目標	4 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	3 生涯学習社会の推進		主要施策	1 学びあい高めあう生涯学習の推進					
	事業の目的	婦人の資質向上と相互の交流融和を図るとともに、知性と地位向上に努め、明るい家庭づくり及び地域社会の発展に寄与するため。				根拠法令等	社会教育法、東温市社会教育関係団体等補助金交付要綱等							
	事業の手段	PTAとの交流、共同企画事業が可能か、婦人会から積極的に若い世代へ呼びかけます。				掲載計画								
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標				
		婦人会支部数		組織規模の維持拡大		支部数	12	12	12	15				
						実績	11	11						
						目標								
						実績								
DO	活動内容	① 婦人の教養、地位及び文化を高める事業を実施。			④									
		② 青少年の健全育成及び社会環境に関する事業を実施。			⑤									
		③ 社会福祉の増進に関する事業を実施。												
	予算費目	会計	一般会計			費目名	教育			費				
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考							
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		591 千円	737 千円	737 千円								
	計(A)		591 千円	737 千円	737 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費		0.087 人	549 千円	0.087 人	553 千円	0.087 人	553 千円						
	臨時職員工数・経費		0.021 人	43 千円	0.021 人	44 千円	0.021 人	44 千円						
全体事業費(A+B)		1,183 千円		1,334 千円		1,334 千円								
CHECK・ACTION	一次評価者	社会教育係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
	必要性	家庭と地域社会の結びつきが薄化してきている中で、地域で活躍する女性の力が不可欠です。夢と希望の持てる地域社会づくりに貢献している婦人会組織は必要です。												
	有効性	有意義な婦人会活動を実施するため、社会環境の改善、三世交流事業など、幅広く活動し、地域の人々が楽しく生活できる社会の実現に取り組んでいます。												
	達成度	婦人会員の高齢化が進み、全員参加での活動は困難となっていますが、青少年の健全育成や社会福祉の増進、社会環境整備など意欲的に取り組み、地域社会の発展に寄与しています。												
	効率性	市や県からの補助金や委託金を有効に活用しながら、円滑に婦人会活動が行われています。新規会員の入会が少なく、若い世代の勧誘方法を検討する必要があります。												
	当面の課題	婦人会員の高齢化が進んでいるため、若い年代の婦人が積極的に活動に参加できる仕組みが必要です。												
	改訂計画	各支部の婦人会が活動する際に、会員を通じて若い年代の婦人にも活動内容を知らせ、活動への参加を呼びかけていきます。												
	二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	婦人会は、知識や教養を学ぶことで家庭や地域における生活環境を支える大切な役割を担っていると考えます。高齢化や会員数の減少などの課題を抱えており、組織を活性化する必要があります。今後は、他団体との交流や新たな人材を確保するよう務めてください。												

No.	024	—	2017	事務事業名	各種スポーツ大会等開催事業				公的関与	8
-----	-----	---	------	-------	---------------	--	--	--	------	---

PLAN	課名	生涯学習課	係名	スポーツ振興係	電話番号	089-964-1500	メールアドレス	syogaigakusyu@city.toon.lg.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度	～	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	4 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	4 文化・スポーツの推進		主要施策	2 スポーツ活動の充実・促進				
	事業の目的	各種スポーツ大会の開催により、分館活動を通じた市民の交流を図り、また、市民の健康推進、体力作りのきっかけや世代間の交流を図るため。				根拠法令等							
	事業の手段	より多くの市民に参加してもらえるように、各種スポーツ大会を適切に実施します。				掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名	計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標				
		参加分館数	小規模分館の参加促進を図るため		分館	目標	37	37	37	37			
						実績	0	19					
						目標							
						実績							
目標													
実績													
DO	活動内容	①	市民バレーボール大会			④							
		②	市民ソフトボール大会			⑤							
		③	市民健康マラソン大会										
	予算費目	会計	一般会計			費目名	教育			費			
	直接事業費		令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	769 千円	0 千円								
		一般財源	0 千円	18 千円	1,873 千円								
	計(A)	0 千円	787 千円	1,873 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	2.000 人	12,702 千円	1.000 人	6,351 千円						
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	1.000 人	2,109 千円						
全体事業費(A+B)		0 千円	13,489 千円	10,333 千円									
一次評価者	スポーツ振興係	総合評価点	C	必要性	3	有効性	3	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	民間委託等
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	市が直接運営する効果が少ないです。市の各種スポーツ競技団体に運営を委託することも踏まえ、検討が必要と思われます。												
有効性	市が直接運営する効果が少ないです。市の各種スポーツ競技団体に運営を委託することも踏まえ、検討が必要と思われます。												
達成度	市が直接運営する効果が少ないです。市の各種スポーツ競技団体に運営を委託することも踏まえ、検討が必要と思われます。												
効率性	市が直接運営する効果が少ないです。市の各種スポーツ競技団体に運営を委託することも踏まえ、検討が必要と思われます。												
当面の課題	従来から参加者の確保が難しく、コロナウイルス感染症の影響も受けたことから、実施方法の見直しや参加要件等の緩和など見直しが必要です。												
改革計画	コロナ禍においても多くの方がスポーツを安全に楽しめるよう、ニュースポーツを提案することで、スポーツの普及や市民の健康増進を図る必要があります。												
二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	C	必要性	3	有効性	3	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	スポーツを通じて市民相互の親睦や交流を深めるとともに、体力の向上を図っているところですが、戸数の少ない分館の参加が見込まれないため、少人数でも参加できるニュースポーツの普及を検討してください。												

No.	024	—	2001	事務事業名	愛媛プロスポーツ応援事業				公的関与	8
-----	-----	---	------	-------	--------------	--	--	--	------	---

PLAN	課名	生涯学習課	係名	スポーツ振興係	電話番号	089-964-1500		メールアドレス	syogaigakusyu@city.toon.lg.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度	～	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	4 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	4 文化・スポーツの推進		主要施策	2 スポーツ活動の充実・促進					
	事業の目的	地域スポーツの発展とスポーツ文化の機運醸成を図るため。				根拠法令等								
	事業の手段	愛媛FCマッチシティ及びマッチエリア、愛媛MP中予広域の日等で来場者増加に向けてのイベントを実施します。				掲載計画								
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標				
		J3マッチシティ参加者	参加人数			人	目標	2,000	2,000	2,000	6,000			
						実績		2,066						
		J3マッチエリア参加者	参加人数			人	目標	2,000	2,000	2,000	6,000			
						実績		2,979						
中予広域の日参加者	参加人数			人	目標	2,000	2,000	1,000	5,000					
				実績	20	864	1,086	1,970						
DO	活動内容	①	J3マッチシティ応援事業(愛媛FC)			④								
		②	J3マッチエリア応援事業(愛媛FC)			⑤								
		③	中予広域の日応援事業(愛媛MP)											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	教育			費				
	直接事業費		令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考								
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円									
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源	103 千円	113 千円	131 千円									
		一般財源	329 千円	319 千円	293 千円									
	計(A)	432 千円	432 千円	424 千円										
人件費(B)	正職員工数・経費	0.258 人	1,628 千円	1.000 人	6,351 千円	1.000 人	6,351 千円							
	臨時職員工数・経費	0.005 人	10 千円	0.005 人	11 千円	1.000 人	2,109 千円							
全体事業費(A+B)		2,071 千円	6,794 千円	8,884 千円										
CHECK・ACTION	一次評価者	スポーツ振興係	総合評価点	C	必要性	3	有効性	3	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	民間委託等
	項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
	必要性	愛媛県プロスポーツチームを応援することにより、地域に根差したチームとなり、県内のプロスポーツの発展につながります。そのために応援事業は必須であると考えます。												
	有効性	プロスポーツの試合に、多くの来場者があり、東温市の日等で本市をPRする機会になります。また、イベントや優待チケット販売等により多数の人に試合を観戦してもらうことができ有効な事業と考えます。												
	達成度	天候や対戦カードにより、入場者数が目標を下回る場合があります。												
	効率性	愛媛県プロスポーツ地域振興協議会の応援イベント助成金応援促進事業助成金等の助成金交付により大きなコストをかけることなく、本市をPRするとともに愛媛県内のプロスポーツチーム応援につながっていると考えます。												
	当面の課題	市PRが他の市町に比べて魅力にかけているように感じます。												
	改革計画	魅力あるPRの仕方を考えていく必要があると考えます。												
	二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	C	必要性	3	有効性	3	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	対戦相手によって観客数は変動するが、事業における一定の成果は認められると考えます。愛媛県のプロスポーツ振興への協力は重要であり、本市のPR活動にも資することから、関係各課と連携しながら継続して事業の推進に当たってください。												

No.	024	—	2030	事務事業名	文化財保護事業（向井古墳史跡公園清掃管理委託事業）				公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	---------------------------	--	--	--	------	---

PLAN	課名	生涯学習課	係名	文化振興係	電話番号	089-964-0701	メールアドレス	rekimin@city.toon.lg.jp						
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	全部委託	実施計画	非該当	事業期間	平成 27 年度	～	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	4 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	4 文化・スポーツの推進		主要施策	1 地域文化の継承・発展と文化財の保存・活用					
	事業の目的	公園利用者が快適に見学を行えるようにするため。				根拠法令等	文化財保護法							
	事業の手段	公園内のトイレ清掃や除草、植栽の手入れを樋口老人クラブへ委託を行い管理します。				掲載計画								
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標			
		利用者からの苦情		苦情件数			回	目標 0	0	0	0			
		史跡公園の維持管理業務		清掃・管理実施月			月	目標 12	12	12	12			
							目標							
							実績							
DO	活動内容	①	向井古墳史跡公園内のごみ清掃、除草、植栽木の管理、トイレ清掃。			④								
		②	公園内設備全般の事故及び破損の発見時の応急処置及び市への報告。			⑤								
		③												
	予算費目	会計	一般会計			費目名	教育			費				
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考							
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		156 千円	156 千円	160 千円								
	計(A)		156 千円	156 千円	160 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.020 人	126 千円	0.020 人	127 千円	0.003 人	19 千円							
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.025 人	53 千円							
全体事業費(A+B)		282 千円		283 千円		232 千円								
CHECK・ACTION	一次評価者	文化振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
	必要性	文化財を保護、保存する上で、史跡公園の清掃・管理委託事業は必要不可欠なものです。												
	有効性	文化財の保護に関わる事業であり、郷土の文化の向上や地域資源として有益であり、今後も継続していく必要があります。												
	達成度	史跡公園の保護・管理のために実施している清掃委託事業は史跡の現状維持に有効です。												
	効率性	管理委託を地元の樋口老人クラブに委託することは、コストも低く抑えられます。また、現場の状況にも詳しいため、緊急時に迅速な対応をとることができます。												
	当面の課題	向井古墳史跡公園の墳丘を猪が掘り返す被害が発生しており、その対応に苦慮しています。												
	改革計画	猪対策として猟友会へ罠による捕獲や見廻りを依頼するとともに、樋口老人クラブへ忌避剤の定期的な散布を行うよう依頼しています。												
	二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	文化財は後世に引き継がねばならない財産であり、これを保存活用することは本市の文化行政において欠くことができないものです。向井古墳史跡公園は地元で管理を委託していますが、有害鳥獣の被害が発生しているため、猟友会との連携を図るとともに、新たな保護対策を検討してください。												



No.	024	—	3044	事務事業名	文化財保護事業				公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	---------	--	--	--	------	---

PLAN	課名	生涯学習課	係名	文化振興係	電話番号	089-964-0701	メールアドレス	rekimin@city.toon.lg.jp						
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	全部委託	実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	4 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	4 文化・スポーツの推進		主要施策	1 地域文化の継承・発展と文化財の保存・活用					
	事業の目的	文化財の適切な保護、保存を行い継承していくため。				根拠法令等	文化財保護法							
	事業の手段	文化財を後世へ継承するため、所有者等へ保存方法等の助言や保存・管理に係る経費の補助を行います。				掲載計画								
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標				
		指定文化財等の維持管理				件	目標 70	70	70	70				
							実績 70	70						
							目標							
							実績							
DO	活動内容	①	文化財保護審議会の開催			④	周知の埋蔵文化財包蔵地内での試掘確認調査の実施							
		②	重要文化財等での防災防火訓練の実施			⑤	東温市内名勝調査委員会の開催							
		③	指定文化財等の周辺除草清掃											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	教育			費				
	直接事業費			令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度予算	備考							
		国・県支出金		0千円	1,806千円	2,600千円								
		地方債		0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源		0千円	0千円	0千円								
		一般財源		1,960千円	12,953千円	20,391千円								
	計(A)		1,960千円	14,759千円	22,991千円									
人件費(B)	正職員工数・経費		0.425人	2,683千円	1.677人	10,651千円	1.677人	10,651千円						
	臨時職員工数・経費		0.000人	0千円	1.164人	2,455千円	1.164人	2,455千円						
全体事業費(A+B)		4,643千円		27,865千円	36,097千円									
CHECK・ACTION	一次評価者	文化振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
	必要性	先人から引き継いだ文化財は、地域の歴史を物語る上で欠かすことのできない地域の資源です。このため、これらの文化財を後世へ引き継ぐためにも、周知・啓蒙・保存を続けていく必要があります。												
	有効性	毎年実施する防災訓練や、継続した支援や補助を行うことにより、文化財所有者及び関係者への文化財啓蒙活動に繋がり、経済的支援、調査・指導によって、文化財の適切な保存を行うことができます。												
	達成度	近年、高齢化や若年層の減少が原因により無形民俗文化財の中止や、樹木などの天然記念物での相談対応が増加してきていることから、保護措置への対応が急務となってきています。												
	効率性	文化財の問題や課題点は様々であるため、県教委や他市町、専門家などの意見を基に、適切な保護措置をとる必要があります。所有者等負担も発生するため、最小限で効果が認められる方法を採用するようにしています。												
	当面の課題	無形民俗文化財の中止事例や、樹木などの天然記念物のトラブルや相談が増加してきています。												
	改訂計画	県や他市町の事例等を集め、文化財保護審議会委員や専門家の意見を基に、個別で対応する必要があります。												
	二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	かけがえない文化財を後世に伝承するためには、文化財保護審議会等による意見を聴取し、適正な措置をとる必要があると考えます。そのためには、審議会委員の人材確保はもとより、文化財の保存育成補助金や管理補助金の適切な運用を講じてください。												